

3. 再整備の方針

① 再整備に向けた視点と配慮すべき事項

関連事業・計画における勾当台公園の位置づけ、勾当台公園の現況特性等を踏まえ、再整備に向けて配慮すべき事項を整理した。

◇関連事業・計画 / 勾当台公園の現況

関連施策の中で必要となる視点	
<ul style="list-style-type: none"> ・仙台市基本計画 ・仙台市みどりの基本計画 ・本庁舎建替 ・定禅寺通活性化 ・せんだい都心再構築プロジェクト 等	<p>【場・空間・機能として】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・杜の都を象徴する文化交流の場 ・多くの人々が集う、魅力ある都市空間 ・「緑の回廊」の連続性・グリーンインフラ推進 ・防災環境機能 <p>【利用・過ごす時間・体験として】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定禅寺通・勾当台通を歩いて楽しむ ・就業者と居住者が行き交う日常的な賑わい ・まちづくりの歴史でもあるイベント等の市民活動

【勾当台・定禅寺通エリアビジョン】

「交流」と「ゆとり」を
楽しむところ
みんなで育む
“仙台の庭”

勾当台・定禅寺エリアの中心部としての役割

“交流”と“ゆとり”の2つの軸が交差する市民活動を象徴する空間

- ①多くの人々が気軽に立ち寄り、多彩な活動に触れられる公共空間
- ②新庁舎と定禅寺通が連続したシームレスな利活用空間
- ③文化芸術・市民活動、各種イベント開催の公民協働の活動空間

再整備に向けた視点	
①歴史	<ul style="list-style-type: none"> ・勾当台通の直線化等の公園整備の履歴の継承、象徴するヒマラヤシーダーの保全 ・「養賢堂」「四ツ谷用水」などの歴史的資源、歴史的なモニュメント、古図広場の保全・活用
②用途地域・交通等	<ul style="list-style-type: none"> ・優れたアクセス環境を活用した交通施設（地下鉄、路線バス）と公園内の通行連続性の確保 ・仙台駅から定禅寺通を結ぶまちなかウォークアブル空間形成への寄与
③公園・緑地・街路樹	<ul style="list-style-type: none"> ・定禅寺通で結ばれている西公園・錦町公園との機能のすみわけ、連携 ・定禅寺通や勾当台通等とのみどりの連続性のある景観
④自然環境（地形・植栽）	<ul style="list-style-type: none"> ・河岸段丘の形跡である高低差による景観変化の活用、連なった樹木による景観軸の保全 ・定禅寺通・勾当台通の街路樹、県庁前の緑地と連続した緑のオープンスペースとしての保全・形成 ・成長した樹木、林床を整えて、開放感と見通しの確保
⑤景観	<ul style="list-style-type: none"> ・定禅寺通・勾当台通の緑の景観軸（歩道空間）と公園との一体的な景観づくり ・公園外周部の官庁建物・オフィスビルの足元を和らげている樹木の保全・形成 ・いこいの広場上段部からの眺望、主要動線からの移動景観、視点場からの景観保全と活用
⑥公園施設	<ul style="list-style-type: none"> ・野外音楽堂、売店、市民広場ステージ、古図広場など各種施設の計画的な機能維持・更新 ・広場（溜まり）と通行帯（通路）の機能的再配置 ・彫刻・モニュメントの保全、ベンチ・照明施設などの統一したデザイン ・壁泉・水路の保全・改良と、公園内主要動線軸の形成
⑦利用（日常、イベント）	<ul style="list-style-type: none"> ・公園内の3つ広場の空間利用イメージ（ターゲット、機能）のすみわけ、連携 ・近隣オフィス就業者、商業施設来訪者の通行・休息空間の確保 ・イベント利用の実績を踏まえた多様な利用が可能な空間連携と屋外設備の充実
⑧動線アクセス手段	<ul style="list-style-type: none"> ・定禅寺通・一番町四丁目商店街から新本庁舎へのアクセスの確保、回遊性の確保 ・公共交通・駐車場・レンタサイクルなど多様な交通手段の活用 ・高低差や階段等に対するバリアフリー対応
⑨防災	<ul style="list-style-type: none"> ・防災時に対応した空間としての機能確保について

◇勾当台公園の特性

- ・3つの広場の機能連携と立地特性に応じた利活用
- ・公園整備の歴史・文化の保存と継承
- ・市民が集うイベント広場としての利活用の維持・発展
- ・徒歩で回遊できるアクセス性、交通結節点としての機能の活用
- ・防災機能の確保

◇公園施設の機能充実・更新

- ・まとまりのある広場空間の確保と適切な通行空間の連携配置
- ・樹木の生育環境の改善、老朽施設の修繕・リニューアル
- ・歩行空間の快適性・安全性・バリアフリーの確保
- ・グリーンインフラとしての機能形成

◇公園運営

- ・情報発信機能の向上
- ・官民連携(PPP)等の導入
- ・多様な主体が協働するパークマネジメントの導入
- ・周辺施設との一体的なマネジメントに関する検討
- ・ブランディング

② 利用者像と利用シーン

現状の利用状況を踏まえ、利用者像（ターゲット）、利用シーン（Park LIFE）を以下に想定した。

利用者像	利用シーン（Park LIFE）			街歩き・ウエルネス・観光で立寄る ゆとりの空間
	朝	昼	夜	
<ul style="list-style-type: none"> ● 市民・ファミリー ● 仙台を訪れる人々 (街歩き・観光・買い物) 	<ul style="list-style-type: none"> ● みどりの中を散策、お気に入りの風景を楽しむ。 ● 定禅寺通から公園までジョギングでセルフフィットネス。 ● 愛犬といつものコースでウォーキングを楽しむ。 ● 木陰のベンチでベストセラーの読書を楽しむ。 ● 移り行く四季の花や紅葉で憩いを楽しむ。 ● DATE バイクを停めてスマホで周辺情報や交通手段を調べる。 ● 赤ちゃんを連れてママ友と Café でおしゃべりを楽しむ。 ● 天気の良い休日はオープンテラスでファミリーランチを過ごす。 ● 買い物途中に飲み物を買って一休みする。 ● 子供たちを広い芝生で遊ばせて憩いのひと時を過ごす。 ● 重厚感ある石積みの壁前前で公園の歴史を感じながら休む。 	<p>朝</p> <p>散歩・ジョギング</p>  <p>近隣住民の憩いと休息</p> <p>昼</p> <p>お花鑑賞・ピクニック・お買い物</p>  <p>広場でピクニック</p>  <p>四季の花</p>  <p>公園デビュー</p>  <p>ベンチ読書</p> <p>夜</p> <p>読書・友とサイクリング</p>  <p>まちなかサイクリング</p>  <p>夜の公園で夕涼み (チルアウト)</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ● 仙台の都心部で働く人 	<ul style="list-style-type: none"> ● 公園を気持ちよく通り抜けて通勤。 ● 出勤前のストレッチで心と体の準備の場所として利用。 ● ランチは木陰でお弁当を広げ、ゆとりを感じて食べる。 ● デスクを離れて公園 Café で集中する。 ● 屋外のコワーキングスペースとして利用。 ● アイデア会議は風に吹かれて自由に話す場として利用。 ● Wi-Fi 環境でビジネスメールを済ませてゆとり時間をつくる。 ● 新幹線の時間までベンチで議事録を書きながらゆっくり過ごす。 ● 一人でぶらりエスケープ。ネガティブな自分をリセット。 ● アフターファイブは公園で乾杯。 	<p>朝の体操・通勤</p>  <p>公園を通り抜けて通勤</p> <p>公園でランチ・カフェ</p>  <p>公園でランチ</p>  <p>公園でリフレッシュ</p> <p>気分を変えて公園でお仕事</p>  <p>広場 cafe</p>  <p>ベンチでビジネス メール</p>  <p>公園アフター ファイブ</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ● 多様な活動主体と参加する市民 	<ul style="list-style-type: none"> ● よさこい祭りやダンスフェスに参加して自己表現する。 ● 緑に染み込むクラシック音楽を聴いて癒される。 ● 迫力あるロックフェスに参加し踊ってリフレッシュする。 ● フリマに出店・参加して市民活動を体験する。 ● マルシェで安く新鮮な野菜と果物を手軽に買える。 ● 全国のグルメを同時に食べて満足して帰る。 ● ブリーダーの集いで愛犬を自慢できる。 ● 歴史講座で公園を含め地域の変遷など長い歴史を知る。 ● 自然学習講座で花の種類・植え方を学ぶ。 ● ナイトシアターで懐かしいタイトルを楽しむ。 ● 市民集会等で社会課題に対する意見を発信する。 	<p>気持ちよく朝の市民活動</p>  <p>朝の植栽管理を市民とともに</p> <p>水遊び体験・グルメランチ</p>  <p>水と緑の憩いの空間</p>  <p>グルメまつりでランチ</p>  <p>子どもフェス</p>  <p>クリスマスライトアップ</p>  <p>好きな曲を自由に表現</p>  <p>労働者の集い</p>  <p>夜のシアター</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ● その他災害時における一時避難及びその対策に従事する人 	<ul style="list-style-type: none"> ● 災害発生時は防災機能がある公園に避難する。 ● 新本庁舎と一体的な利用による災害対策拠点として活用する。 	 <p>震災直後の市役所 本庁舎前</p>  <p>震災直後の市役所・ 勾当台公園周辺</p>  <p>勾当台公園市民広場に集まった自衛隊 (2011.8.1)</p>  <p>災害時における活用イメージ (物資・部隊による活用)</p>	<p>多彩なイベントの場・ にぎわいの場</p> <p>災害対策の 拠点</p>	

引用写真：国土交通省 HP・仙台観光国際協会 HP・山口市 HP・姫路市 HP・名古屋市 HP

③ 勾当台公園再整備に向けた基本理念（コンセプト）と基本的な方向性

先述の再整備に向けて配慮すべき事項および利用シーンを踏まえ、勾当台公園再整備に向けた基本理念（コンセプト）を設定し基本的な方向性を整理した。

